

## 墨田区（報道）

令和元年6月6日

～歯と口の健診でいつまでも元気に健康に！～

### 「お口の健康自信ありますか？」を本日開催！

本日、午前10時からすみだリバーサイドホール・イベントホール（区役所に併設）で、“歯と口の健康週間”普及事業「お口の健康自信ありますか？」を開催した。このイベントは、歯や口の健康維持の大切さを広く区民に知ってもらうと同時に、毎日のケアに役立つ情報を提供しようと公益社団法人東京都本所歯科医師会（湯澤 伸好・会長）と区が共催で30年以上も前から毎年開いているもの。

会場では、26人の歯科医師と7人の歯科衛生士が交代で歯科健診・相談を担当。歯科健診・相談では、大きな口を開けて、「きれいな歯だね、これからも維持できるように頑張ろうね」と歯科医師に褒められて喜ぶ子どもや、子どもの歯の状態を心配して歯科医師に真剣な表情で相談する母親の姿などが見られた。歯みがき指導では、歯科衛生士が来場者の歯のみがき方などを確認してから歯の模型を使って、その人の口にあったみがき方や子どもの年齢に合わせた歯みがきの仕方などを指導し、来場者は熱心に耳を傾けていた。

午前11時から、80歳になっても自分の歯を20本以上持っている人を賞する「8020（ハチマルニイマル）達成者表彰」が行われ、43名の方が湯澤 伸好・本所歯科医師会会長から表彰を受けた。最高齢で受賞を受けた矢野 悟さん（94歳）は「毎日みがき残しがないように意識して歯を磨くようにしている。これからもきれいな歯を維持していきたい。」と受賞の喜びを語った。



《問合せ》本所保健センター 3622-9137

<「歯・口の健康フェスティバル」について>

墨田区では、向島歯科医師会と共催で、歯と口の健康週間に合わせて、無料歯科健診や歯みがき指導などを行う「歯・口の健康フェスティバル」を、毎年実施している。このイベントは、むし歯や歯周病のチェックをはじめ、歯みがき指導を気軽に受けられるとあって、毎回小さな子どもから高齢者まで多くの区民が訪れ、好評を博している。

< 歯と口の健康週間 ( 6月4日 ~ 6月10日 ) について >

本週間は、「歯と口の健康に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療等を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって国民の健康の保持増進に寄与すること」を目的として、全国各地で様々なイベントが行われる。かつては6月4日のみを「6(む)4(し)」にちなんで「むし歯予防デー」と呼んでいた。大正14年、まだ全国的には学校歯科医制度のなかった当時、本所歯科医師会が児童・生徒のむし歯をなくすとともに、口腔衛生の啓発を目的として、学童の口腔診査を無料で行っていた。この活動の一環として「良い歯の日」の行事をしたことがはじまりといわれている。